鹿児島県 長島町
2015 町勢要覧

ゆめと活力のあるまち

長島好日

KAGOSHIMA
NAGASHIMA

今日も、明日も、その先も

幸ある島

KAGOSHIMA
NAGASHIMA

長島好日
人と人、人と自然が通いあう。

市町村合併によって生まれた、新しい長島町はしっかりと一歩一歩、前に進んでいます。

2006年生まれの町で
今日もこんなに元気です。

このまちに生まれ、10歳を迎える子どもたちはこんなに元気に、スクスク育っています。
長島というおおらかな自然に包まれて、
大きな夢や希望を持ちながら、このまちとともに成長しています。
長島町もまた、こんな子どもたちのキラキラと輝く瞳のように未来を見つめ
島中が活気にあふれ、人が集い、笑い、いっぱいの恵みを生み出す
そんな長島をずっとずっと大切に綴っています。

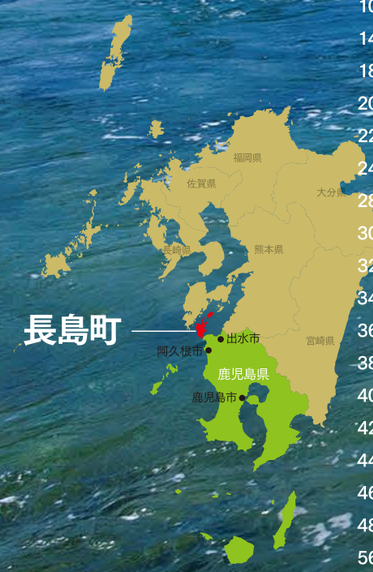
My Town
NAGASHIMA

心がつながって、笑顔で結ばれて、ずっと長島。

未来 長島好日 潮流

CONTENTS

6 町長あいさつ
7 内閣府地方分権シンポジウム代表参加
8 島逸！長島ブランド
10 おもてなしの島
14 観光
18 歴史・文化伝承
20 Pickupふるさと
22 フルデュープラン
24 インタビュー
28 産業〈1〉農　業
30 産業〈2〉水産業
32 産業〈3〉商工・林業
34 交通基盤
36 環境・防災
38 学校教育
40 社会教育
42 保健・福祉
44 行政・議会
46 随想・エッセイ
48 資料編
56 シンボル



位置・地勢

本町は鹿児島県の最北端の町として薩摩半島の北西部に位置し、四方を東シナ海、八代海、長島海峡などの海に囲まれ、島の北部一帯は雲仙天草国立公園に指定されるなど豊かな自然に恵まれた地域です。

町内は、長島本島（90.57㎢）、伊唐島（3.73㎢）、諸浦島（3.87㎢）、獅子島（17.04㎢）の有人などのほか大小23の島々が点在し、総面積は116.12㎢あります。

昭和49年4月には、黒之瀬戸大橋の開通により阿久根市と結ばれ長島本島は離島から半島化しました。また伊唐島と諸浦島はそれぞれ伊唐大橋と乳之瀬橋で長島本島と繋がっており、現在は獅子島だけが有人離島であり、離島振興地域に指定されています。山岳は長島本島のほぼ中央部に大中岳、行人岳、矢岳、獅子島に七郎山などがあり、河川は小浜川、汐見川、浦底川などが流れています。

この町が笑顔という花で満開になるために。

実りのタネを蒔く。

ここに暮らす町民、そして、この町に来てくださる方、みんなの笑顔が通いあう。
そんな笑顔の咲くまちのために、未来へ続く実りのタネを蒔いて、育てています。

長島町長
川添　健
Takeshi Kawazoe, mayor, Nagashima Town

夢、活力、希望に満ちた長島の創生

平成18年3月20日に、東町と長島町の2町が合併し、新「長島町」が誕生いたしました。陽光きらめく青い海原と広大に広がる段々畑、遠くには天草の島々が望める風光明媚な長島がひとつの町になり、本年10年目を迎えました。

順調に政策を推進できていますのも、ひとえに町民の皆さまのご理解とご協力のおかげと深く感謝いたします。

長島町は合併10年の節目の年を迎え、長島創生の元年として、さらなる飛躍・発展の時を迎えていると考えております。

九州新幹線の開通と大阪までの直通運転、また、南九州西回り自動車道や北薩横断道路の整備、さらには三県架橋のプロジェクトなど交通環境の変化は、長島の産業や観光の発展に大きな夢を抱かせてくれます。

「ながしま造形美術展」などの他にはないイベントと石積みのフラワーロードに咲き誇る花々、そしてブリやバレイショなど豊かな海の幸と山の幸。長島は観光地として、大きな魅力を秘めています。引き続き、観光客を含めた交流人口の拡大を促進し、併せて雇用の増加と農業・漁業など産業の振興を図ってまいります。

長島という町の無限の可能性を信じ、町民の皆さまと手を取り合って、夢と活力と希望に満ちた長島の創生を推進していきたいと思っております。

長島好日
人と人、人と自然が通いあう。

個性を活かし自立した地方をつくる

Decentralization Symposium

内閣府開催 地方分権シンポジウム

全国 1698 市町村の代表として選ばれた長島町が先進事例を紹介しました。

平成 26 年 6 月 30 日
銀座ブロッサムにて開催
（東京都中央区銀座 2 丁目 15 番 6 号）

『個性を活かし自立した地方をつくる』をテーマに2014年6月30日、東京都の銀座ブロッサムで「地方分権改革シンポジウム」が開かれ、川添健町長が地方分権改革の先進事例を発表しました。

このシンポジウムは、今年初めて内閣府が開催し、基調講演や先進事例発表、パネルディスカッションなどを全国から応募して選ばれた900人が聴講しました。

先進事例は、全国から優れた取り組みを行っている3自治体（都道府県、政令指定都市、市町村の各代表）を選出。長島町は全国1698市町村（政令指定都市を除く）の代表として選ばれ、川添町長が地域を活かした本町の事例を紹介しました。

地域の元気なくして国の元気なし

地方分権改革シンポジウムでは、冒頭、安倍晋三内閣総理大臣が「地域の元気なくして国の元気なし。個性を活かし自立した地方づくりの取り組みを進めてもらいたい。皆さん一緒に頑張りましょう」と呼びかけ、新藤義孝内閣府特命担当大臣が主催者を代表してあいさつ。地方分権改革有識者会議の神野直彦座長（東京大学名誉教授）の基調講演や有識者によるパネルディスカッションも開かれました。

先進事例の発表では、都道府県代表の栃木県知事、政令指定都市代表の広島市長に続いて、川添町長が「福祉事務所の開設」や「ぐるっと一周フラワーロードづくり」など、本町が進めてきた事例を発表。「地域応援隊制度」や「自治公民館等チャレンジ提案事業」など、本町独自の取り組みも紹介し、長島町を全国にむけてPRしました。

結びに、川添町長は「役場には『長島町民の役に立つ人のいるところ』と看板を掲げています。行政の一番身近にいる私たちが、住民のことを一番良く知っていると思います。今後も住民の役に立つ改革を積極的に推進していきます」と訴えて発表を締めくくりました。

安倍総理大臣も出席して行われたシンポジウムで市町村の代表として長島町の取り組みを紹介する川添町長。

シンポジウムの事例発表の様子は
WEB でも紹介されています。
http://www.cao.go.jp/bunken-suishin/shinpokaisai/shinpokaisai.html

長島は恵みの島と呼ばれています。

made in NAGASHIMA

萬サバ

「萬」とは鹿児島で縁起のいい言葉。
幸運と喜びを与えることを願ってつけられた長島の「萬サバ」。
流れの速い長島海峡で育てられた萬サバは、刺身・寿司や焼き物・味噌煮など、長島の恵みの醍醐味を存分に味わえる逸品です。

鰤王（ぶりおう）

海峡育ち「鰤王」は、かごしまのさかなに認定されています。
稚魚から4〜5kgの親魚にまで育てあげる計り知れない愛情、
そしてその魚を新鮮・安全に出荷する加工技術があってこそ、
初めて生み出されるブランドで、
刺身はもちろん、照り焼きなどさまざまな料理で
食べることができます。
養殖出荷量は日本一で、今では海外へも出荷しています。

海峡アジ

長島近海で育った海峡アジで
身がひきしまり、
程よく脂がのった最高級の逸品。
活魚または活きじめの技術で
出荷されます。

日本一

長島逸品

ながしまの逸品ぞろい

さつまいも

紅さつまをはじめ、長島の大地から
生まれるさつまいもは定評があります。

柑橘

柑橘の栽培に適した気候と風土は
発祥の地でもある温州みかんをはじめ、
人気の高い甘夏やデコポン、ポンカンなど
そのジューシーさは長島育ちならではの魅力です。

島みかん

長島のオンリーワンの小みかん。
素朴な甘さに加え、皮も乾燥させれば
香味料としてもたいへん豊かな風味が
味わえます。

赤土バレイショ

長島地区の「赤土バレイショ」は、
平成９年に農産物の
「かごしまブランド」として認定され、
良質な赤土から生まれるホクホクとした
食感が自慢です。

鹿児島ブランド

長島芋焼酎

焼酎王国鹿児島でピカーの人気。
恵まれた長島の自然が生み出したまろやかな味わい。
今や、鹿児島随一の繁華街である天文館で人気の
「さつま島美人」をはじめ島内でしか売っていない
限定焼酎など飲み比べてはいかが？

ながしま造形美術展

出会いの数だけ笑顔がある。いつも人がいっぱいの長島へようこそ、ようこそ。

おさかな祭り

笑顔が集まる“ながしマジック”

おもてなしの3力

MI-RYO-KU
of Nagashima
みりょく

長島には人がいっぱい来ていただける“みりょく”が3つあります。長島でとれるおいしいものを求める「味力」。美しいほどの感動を呼ぶ四季折々のフラワーロードや景観、そして息をのむ風景の「美力」。そしてなにより、この島に来てよかったと思う、時間が足りないくらいの充実した時間を過ごす実りあるひととき「実力」。どれも長島で出会う笑顔に欠かせないチカラです。

一年を通して、この3力を発揮できるイベントや催しで、もっと長島を好きになってもらいたい。

町内外の出会い・ふれあいはもっと大きな“ながしマジック”として笑顔を広げていこうとしています。いつでもいつまでもおもてなしの心が息づいています。

焼酎まつり「よいまい」

夢追い長島花フェスタ

実

元気になれる、幸せになれる、笑顔が集まる“ながしマジック”

美味しさと出会う
感動と出会う
実りの時、長島へ
ようこそ、ようこそ。

おもてなしの3カ
MI-RYO-KU of Nagashima みりょく
NAGASHIMA EVENTS

美

1月	すいせんウォーク
2月	獅子島ウォーク
3月	夢追い長島花フェスタ
4月	↓
5月	じゃがいも祭り
7月	上旬　海開き 下旬　サマーフェスティバル in ながしま 下旬　ブリのつかみ取り大会 下旬　あづまCUP ビーチバレー大会
8月	御八日踊り
10月	下旬～11月上旬　ながしま造形美術展（隔年開催） 長島トライジョギング大会 焼酎まつり「よいまい」
11月	上旬　長島町総合文化祭 中旬　おさかな祭り 長島一周駅伝
12月	長島フェスタ

長島好日

味

上り浜の段々畑

ツルの北帰行

山の上の風車群

夕陽を眺めることができる露天「椿の湯」

針尾公園はトイレも
日本一と自負するほど絶景

小浜海水浴場

風車公園

長島青少年旅行村

道の駅
長島ポテトハウス「望陽」
豊かな自然に恵まれた長島の農産物・海産物加工品などを展示販売中。

日本マンダリンセンター

あづま海水浴場

道の駅 黒之瀬戸だんだん市場

アンモナイトもクビナガリュウの化石も発見！
国立公園の小さな島には太古のロマンがある。

クビナガリュウとアンモナイトのモニュメント

獅子島

諸浦港からフェリーで約20分、周囲約24キロメートル、面積約17.0㎢で人口約800人の獅子島は鹿児島県の最北端の島です。基幹産業はみかん栽培などの農業とブリの養殖などの漁業が盛んです。ここは雲仙天草国立公園に指定されており、なんといっても化石の島としても有名です。獅子島は約2億年前に隆起した島とされ、島内のあちらこちらで化石を発見でき、アンモナイトの化石も見つかっています。また、最近では9700万年前の地層からクビナガリュウの化石も見つかり、一躍注目を集めています。

長島好日

獅子島七郎山の頂上からは
360度の大パノラマが楽しめます。

獅子島ウォーク

毎年2月上旬に開催される
獅子島最大のイベント「獅子島ウォーク」。
各地から多くの方が参加され
獅子島の知られざる魅力を堪能します。

化石発掘体験

伊唐島

Shishijima

渡ってほしい長島の自慢があります。
南北600kmの鹿児島県。南は与論島、そして北端の地「ししじま」

獅子島七郎山をはじめ、展望所からの眺めは雄大

Can do 感動！

Sights to see in Nagashima throughout the four seasons

絶景の伊唐大橋

Ikarajima

長島古墳公園　小浜崎フィールド

明神古墳群

史

History of NAGASHIMA

長島の歴史

毎年古墳を学ぼうと「古墳まつり」を開催。
勾玉づくり、弓矢体験、火おこし体験、郷土史家による郷土学習を行っています。

古代から今、そして次代へ伝える先人達の証。

古墳の島

長島には小浜崎古墳群や指江古墳群など、205基をこえる古墳があり、「古墳の島」と言われています。鎌倉時代になると長島は長島氏が地名を名のって領有するようになりました。長島氏は南北朝時代には堂崎城を築城し戦国時代まで海の豪族として活躍しました。しかし、永禄8年(1565)、島津氏が長島を攻撃。3月24日には堂崎城が落城し、長島はそれまで肥後でありましたが以後島津領となり薩摩に属するようになりました。江戸時代になると長島には薩摩藩の外城の一つ長島郷がおかれ太平の内に明治を迎えました。

加世堂古墳

温之浦古墳群

小浜崎古墳群

長島を詠む

隼人(はやひと)の
薩摩(さつま)の瀬戸を
雲(くも)居なす
遠(とお)くも吾は
今日(きょう)見つるかも

「万葉歌碑に刻まれる「長田王のうた」」
奈良時代、肥後の班田使として下向された長田王が詠まれた歌が刻まれています。
黒之瀬戸海峡を見下ろす田尻小学校近くにあります。

万葉歌碑

遣唐使船漂着の碑(唐隈)

温州みかん発祥の地碑

4代目温州みかんの原木

温州みかんは長島町が発祥の地

昭和19年まで樹齢300年の古木があったことが確認されており、現在4代目です。そのため、外国で販売されている温州みかんはサツママンダリンと呼ばれています。

長島好日
人と人、心と心、お互いに通いあう。

Nagashima is dotted with tumuli and historical sites

長島町歴史民俗資料館には
古くからの長島島民の暮らしぶりや、
発掘された資料の数々が展示され、
詳しく紹介されています。

◎休館日／月曜日、年末年始
◎入館料／大人200円、小中高生100円
幼児無料　※町内在住者は半額
TEL 0996-88-5160
長島町役場指江庁舎から車で5分

歴史民俗資料館

Pickup MyTown

長島好日
人と人、人と自然が通いあう。

個性あふれる人、自然、伝統、
文化、恵みまで、
ふるさと想いの集落の里から
ピックアップマイタウン。

1 平尾中南 自治公民館

長島研醸

平尾地区には、鹿児島でも有数の芋焼酎であるさつま島美人をはじめ、島娘、島乙女、だんだんなどの製造工場があります。

2 茅屋 自治公民館

恵比寿市

毎月第4日曜日に開催している恵比寿市。近海で獲れた鮮魚や加工品などの試食・販売に町内外から来ていただいています。

3 小浜 自治公民館

山祭り

1000年以上も前から伝わるといわれ、毎年11～12月、集落にある田の神様、山の神様の男神と女神(ほことん)に参拝、奉納します。この祭りでは神様を表現した出で立ちで独身男が山から「よめ女(じょ)もらってくれ～」と願いを叫ぶのもならわしです。

4 城川内 自治公民館

集落に伝わる伝統

城川内集落では、子どもたちが長島伝統の種子島踊りを、大人は鐘踊りを継承し、夏の御八日踊りとして奉納しています。

5 広野 自治公民館

集落合同花見大会

長島町の中でも高齢者集落ですが、4月に年に一度「集落合同花見大会」を開催し、手踊りやカラオケで楽しんでいます。

6 汐見 自治公民館

歴史ある願成就運動会

昭和34～35年頃に始まり、みんなで豊作の喜びを分かち合いながら行う汐見集落独自の願成就運動会で盛り上がります。

7 片側 自治公民館

集落運動会

20回続く運動会は小さな集落ならではのプログラムで、楽しい一日を過ごします。終わった後は弁当を持ち寄って反省会で盛り上がります。

8 幣串 自治公民館

大漁祈願 えびす祭り

子どもたちが神輿を担ぎながら集落をまわり、歌や踊りを披露します。また最近では餅投げ大会も盛り上がります。

9 本浦 自治公民館

菅原神社

風光明媚な本浦集落のじごん崎の中央に祀られる菅原神社。集落を見守る神社として大切にしています。

10 山寺 自治公民館

集落伝統行事

毎年11月3日に集落総出で五穀豊穣などをお祈りするまつりを開催。また、集落では定例会での話し合いや、老人会など研修会・奉仕作業後の手作り昼食会も行っています。

11 伊唐 自治公民館

桜と伊唐大橋

平成8年に完成した全長675mの伊唐大橋は、長島本島と伊唐島を結ぶ斜張橋で優美な姿を映し出してくれます。

12 宮ノ浦 自治公民館

伊勢神社　恵比寿祭

毎年旧暦10月11日に伊勢神社恵比寿祭を実施しています。30隻の漁船パレードや餅投げで豊漁と安全祈願を行っています。

13 市来崎 自治公民館

観音様祭・祇園様祭

観音様祭には「こっぱ餅」、祇園様祭には「なます」を奉納するのが伝統です。月1回のサロン事業では食事と会話で賑やかです。

14 牧 自治公民館

岩山の馬頭観音様

集落の大きな岩山に先人達が建立した馬頭観音様があり、春には各戸ご馳走を持ち寄り花見で盛り上がります。また、この丘から間近に見る鶴の北帰行は壮観です。

15 川床下 自治公民館

墓掃除と花壇の手入れ

無縁仏や高齢者が多くなる中、婦人部を中心に毎月1回墓掃除を80年以上も続けており、その日には花壇の手入れも行っています。

大切にしています。

町民の一人ひとりがふるさとを大切にしながら
地域とともに一つの長島を創っています。

みんなで守り育てる。
みんなで創る町。
それが長島力(ながしまりょく)となる。

私たちの町は
「フルデュープラン」とともにあります。

笑顔プロジェクト進行中

1 夢と希望に満ちたまちづくり（社会基盤）
2 快適で住みよいまちづくり（生活環境）
3 活力あるまちづくり（産業振興）
4 健康で生きがいのもてる福祉のまちづくり（医療・福祉）
5 地域の特性を生かした教育・文化のまちづくり（教育・文化）
6 自主性、自立性が高く町民が主体のまちづくり（町民参画、行財政）
7 災害への備えが確保されているまちづくり（防災対策）

Full 満たす
Dream 夢
Energy 活力
Welfare 福祉

フル・デュー・プラン（Full DEW Plan）の「フルは、満たす」「デューは、夢・活力・福祉で英語のドリーム、エネルギー、ウェルフェアの頭文字D・E・Wをとったもの」です。

※デュー（DEW）は、小さな水滴という意味もあります。小さな水滴はほんの一滴ですが、小さな水滴も集まれば大きな河になります。つまり、町民一人ひとりは小さく弱いけれど、全町民参加のもとで、この振興計画に沿って施策を推進していくことにより、大きな力となって、町民の皆さんの願いを満たしていこうとするものです。

それは、夢と活力があり、
住民一人ひとりを大切にする福祉のまちづくり。

Full DEW Plan

茅屋で牛削蹄所を営む、4世代宮瀬さんご一家

Interview

長島好日
人と人と自然が通いあう。

長島町は合併10年。私はその10年でいろんなことを学びながら心が強くなったと思う

挑

全校生徒70名(H26年度)の長島中学校。東シナ海から眩しい夕陽が差し込む放課後の校舎、3階の窓からは吹奏楽部の音色が聞こえてきます。4月から3年生になる真衣さんは、そんな吹奏楽部をまとめる新部長さん。「今は新しいメンバーとともに顧問の先生指導のもと、夏のコンクールに向けた練習に励んでいます」と微笑んでくれました。2年生の時に鹿児島県夏の祭典と吹奏楽コンクールでなんとダブル金賞を受賞し、さらには推薦状を獲得し南九州大会出場も果たしたということです。真衣さんも「新部長としてプレッシャーもあるけど、やっぱりダブル金賞＋推薦状獲得／南九州大会を目指します！」と力強く語ってくれました。座右の銘が「乗り越えられない壁を神様は与えない」と教えてくれたのも納得です。また、「コンクール以外でも町のイベントなどに呼ばれて地域のみなさんに聴いてもらえるのはとても光栄だし、うれしいです」とも。

今年はいよいよ受験生ですねと尋ねたら、進路はまだ決めていません、長島には高校が無いし、やっぱり外に出ていろんなことを学んでみたいという思いもあるようです。3年生は受験生だけど、中学最後の思い出もいっぱい作りたいそうです。普段は友だちとアニメやアイドルの話で盛り上がったりする笑顔が素敵な真衣さん。

長島町が合併したときはわずか4歳、10年でこんなにも成長するんですね。まさにこの子たちはこの島の宝です。

長島は自然を大切にするところ、もっといっぱいの方に来ていただいて、長島の良さがわかってもらえるとうれしいです。人思い、長島思いの真衣さんの挑戦を応援していきたいですね。

〈長島中学校3年／吹奏楽部部長〉
飯尾　真衣さん
Mai Iio

伝

初めての日本が長島。活発な子ども達とトロピカルなところが大好き。

〈ＡＬＴ（外国語指導助手）〉
テレサ・テイラーさん
Theresa Taylor
（ジャマイカ出身）

ALT(外国語指導助手-Assistant Language Teacher-)として赴任してきた中米・ジャマイカ出身のテレサさん。実は日本に来て初めて暮らす場所がここ長島だったと言います。日本文化に興味があり、遠く離れたところで暮らす貴重な体験ができること、そして、子どもたちに英語を教えるというやりがいが来日のきっかけになったと言います。日本についての印象は古き良き伝統文化や相撲のイメージしかなかったと言いますが、実際に長島に来て感じたことは、「美しくトロピカル！」、どこかジャマイカに似てると感じることもあると言います。「でも、冬の寒さにはまだ慣れない、苦手～」と微笑んで南国出身らしいホンネもちょっと。

長島の子どもたちは明るくてとても元気！「アクティブ！」。スポーツが好きな子が多いという印象かな。私が授業を通して伝えたいのは英語はもちろんだけど、“knowledge is power”(知識は力」ということ。長島や日本のことを学ぶことはとても大切、また、それに限らず新しいことを学んだり挑戦することで将来の可能性を広げて欲しいとの思いを聞かせもらいました。

長島の生活はすばらしい！食事はヘルシーで特に魚料理が美味しい、面白い！静かでそして平和、島の人たちはみんな温かくてフレンドリー。特に困ることもないそうです。休日の楽しみは温泉、夕陽が美しいビーチを散歩、お花がいっぱいの公園散策など、とてもお気に入りの様子。長島のおすすめのひとつは「春の花フェスタが印象に残りますよ」と教えていただきました。

子どもたちに英語を教える喜びと、自分もまた異国で成長する喜びを、ここ長島で実感するテレサさん、キラキラ輝く笑顔で語ってくださいました。

長島好日
人と人、人と自然が通いあう。

Interview

育

長島は本当に資源が豊富で
島の人は、それをとても
大切にしていると感じます。

〈犬鹿倉〉
大迫　香寿枝さん
Kazue Osako

大迫香寿枝さんとはにかむ笑顔がかわいらしい愛娘の3才になる暖乃香(ののか)ちゃんは町のラッコ教室で、各地域から集まった人たちと一緒におひなさまを作っていました。香寿枝さんは結婚して7年目。福岡県出身で実家が農業をされており香寿枝のお兄さんとじゃがいも選果場で働くご主人が農家の青年部の交流で知り合い、香寿枝さんもインターネットを通して農業つながりがご縁で結婚されたそうです。大学も鹿児島大学、隣の出水市で働いたこともありましたので長島に来ることに不安はなかったといいます。

「住んでいる犬鹿倉地区は過疎が進み子どもや若い方も少ないですが、主人の消防団のつながりや他農家のじゃがいも堀りなどを手伝いに行ったときなど、おばあちゃんたちが長島のことなど親身になって教えてくださいます」とのこと。

もちろん、都会と違い島の暮らしで困ることもあるといいます。やはり小さな子どもがいるご家庭では同じような経験もあるかと思いますが、病気になったときにすぐに駆け込める小児科が近くになかったりということもあるそうです。子育てをする身からみれば、医療のほかにも、子どもが増えることもですが、教育の充実もできればと願うばかりです。島に高校がないために、島外の高校へ通う、そこから始まる若い方の流失のタイミングなど課題もあると思います。

それでも、この島に住んでみて一番感じたのは、資源が豊富ということ。「農水産物や島の自然などみなさんでとても大切にされているのを実感します。そして、ここに住んでいらっしゃる方はつくづくこの島のことを好きなんだなあ」と感じます。好きな島をよりよくするために、「コミュニケーションをとりながら暮らしていきたいです」と笑顔で話して下さいました。

守

もっとみんなに知ってほしい！
そんな獅子島が根っから
好きなんだと思いますね。

〈獅子島　みかん農家〉
池元　勇吉さん
直美さん
ご夫妻
Yukichi Ikemoto
Naomi Ikemoto

池元さんご夫妻は、ともに獅子島ご出身でミカン農家を営まれています。訪ねたときには紅甘夏の収穫に追われていらっしゃいました。お二人とも中学までを獅子島で過ごし、勇吉さんは出水市の高校を卒業後愛知県へいったん就職されましたが、跡継ぎということもあり23歳でUターン。直美さんも同じく出水市の高校卒業後大阪で保育士をしていましたが、旅で訪れた長野の景色にふるさとを思いだしたことがきっかけで、Uターンされたそうです。

今年で結婚して25年を迎えられたご夫妻、3人の息子さんに恵まれ、ご長男は東京築地の青果の仕事を、次男は愛知、そして三男は今年高校を卒業しパティシエを目指すそうです。やっぱりおふたりを見て育った影響でしょうか。

おふたりが作るのは紅甘夏、デコポン、ポンカンです。もともとこの島は米や芋、漁業が主産業でしたが、米・芋は生計が立てられず、地理的な条件もあってみかんが産業の一端となったそうです。「台風災害や雨、害虫などのたいへんなこともありますが、岡山や奈良への独自の流通ルートが確立しているため、安心して専念できる」ということです。ただ、この地にも過疎の問題、後継者の問題があるのもまた事実だそうです。「ひと昔前では子どもも大勢で、賑わっていたなあ」と懐かしい話も聞けました。

「長島本島は知名度が上がり、ブリや赤土バレイショなどのブランド確立もできました、私たちの獅子島もこれから先、もっと知名度をあげて、獅子島産柑橘ブランドの確立ができればいいな」と、そして「念願の獅子島架橋により医療の心配や産業流通の改善などが望みです」とのこと。

おふたりとも仲睦まじく、とてもにこやかで、獅子島のことを本当に好きで、ちょっとうらやましいご夫婦でした。お土産にいただいた手作り甘夏シフォンケーキも最高でした。

農業・畜産

Industry of Nagashima

Agriculture

人の情熱が惜しみなく注がれる
長島産というブランドの確立をめざして。

長島産という恵みと誇り

ユリの栽培

安心・安全な品質管理のもと、
消費者ニーズに応える高品
質な優良牛・豚・鶏の生産に
努める畜産。

高品質な恵みに安心を添えて

長島町は比較的温暖な海洋性気候と重粘土の赤土という自然の特性を有しており、これを生かした野菜、果樹、畜産の振興を図っています。

作物的には赤土の特性を生かした鹿児島県のブランド産地指定も受けている春バレイショを基幹作物として、さつまいも、にがうり、オクラ、しょうが、そらまめなどの栽培が盛んです。また、柑橘類では温州みかんや甘夏なども盛んに出荷されています。そんな中、創意と意欲に満ちた若い担い手の育成にも力を注ぎ、新規就農者の受け入れ体制の整備などを進め、近代化や省力化施設・機械などを活用した新しい農業への取り組みが行われています。

また、本町では環境保全への関心が高まる中で、化学肥料・農薬の使用量の削減、農業用廃プラスチック類の適正処理、有機農産物などの生産支援、家畜排泄物の適正処理と利用促進に取り組み、農業の持続的な発展と安心・安全な農産物を生産し、本町農業のイメージアップを図るなど、環境にやさしい農業のさらなる定着化に努めています。

たくましい農業の基盤づくり・環境づくり、時代のニーズに対応した農業振興を掲げながら、さらなる発展を目指しています。

獅子島のみかん選果場

かごしまブランド認定
赤土バレイショ

農林水産処理加工施設では、本町の豊かな原料を活かした商品づくりに取り組んでいます。

水産業

Fisheries

Industry of Nagashima

長島海峡育ちという高品質ブランドの確立と
人づくりという次世代漁業への推進

長島の海の力、人の力を発信。

加工場

日本一のブリの養殖産地

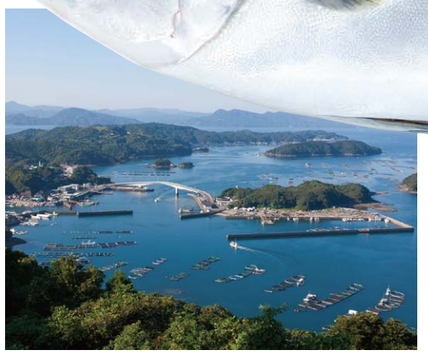
農業とともに本町の基幹産業である水産業は、恵まれた漁場と温暖な気候に支えられ魚類養殖を中心に日本一の養殖ブリ産地として発展してきました。現在では、危害発生を予防する高度な品質衛生管理システム「ハサップ」の認定を受け、日本中はもとより、海外にまで輸出するようになり、「鰤王」というブランドの確立が図られています。その他、アオサやヒオウギ貝などの海面養殖も盛んに行われ、育てる漁業が定着しています。

さらに、35kmに及ぶ長い海岸線と入り江に富んだリアス式海岸、外洋に面した自然の好漁場にも恵まれてサバ・アジをはじめ本町の水産業は全国から注目を集めています。

また、マダイやヒラメ、アワビなどの魚介類を放流するなどの資源培養を図ったり、漁港の整備や漁業集落環境の整備をするなど安全で作業効率の良い就業場所や快適性を確保し、若い漁業の担い手の育成に努めています。

このように、養殖漁業の振興、漁船漁業の振興、漁業生産基盤の整備、担い手の育成という4つの柱のもと、消費者ニーズに応える長島産水産物のブランド化の一層の定着化を図る取り組みを続けています。

年末総出の出荷風景



長島
人と人、人と自然が通いあう。
好日

長島が誇るブランド
鰤王

アオサの収獲

ひじきの収獲

茅屋漁港で
毎月開催される
恵比寿市

商工業

Industry of Nagashima

Commerce & Forestry

町内外とのふれあいの中に活気のある まちづくり、ものづくりを目指して。

長島 人と人、人と自然が通いあう。好日

長島銘菓「赤まき」をつくり続けて
50年の児玉さん

本町の商業は、食料品以外は町外ショッピングセンターなどへ流出しているのが現状ですが、商工会が中心となりスタンプ会事業や独自のイベント開催などにより集客を図っています。

地場産業においては、代表的なものとして、5つの焼酎蔵があり、その販売を統一銘柄で行っています。近年の芋焼酎人気の中にありながら、ブームに流されず着実な品質管理のもと、生産を増やしています。他にも電子部品工場が立地操業し、工業の中核を形成していますが、本町ではさらなる企業の誘致に率先して取り組んでいます。

また、林業においては町土の59%を占める森林の活用に取り組むため、林道の開設・改良・舗装事業や公有林整備事業、森林整備活動支援事業などを行っています。

町内にある金融機関

今や鹿児島を代表する人気銘柄となったさつま島美人をはじめ、
わざわざこの焼酎だけを買いに来られるほどの
島内限定販売の島娘などの焼酎は５つの蔵でつくられています。

魚のまちにふさわしい
醤油をはじめ、
原材料にこだわった
製品づくりをする
長島有数の老舗醸造店。
町内はもちろん
全国から多くの注文が
寄せられています。

多くの来島者がある長島では、なんといっても人気の食事はお魚料理。魚を食べたいから何度でも来るという常連さんもいるほどの飲食店が揃っています。

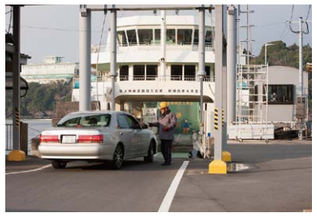
本島と獅子島を結ぶ天長フェリー

Transportation

長島好日
人と人、人と自然が通いあう。

交通

Life of Nagashima



獅子島と水俣を結ぶ獅子島汽船

諸浦港のフェリー待合所と巡回バス

長島と牛深を結ぶ三和フェリー

島の道も海の道も利便性と安全な生活ルートを求めて

安心が通いあうNAGASHIMAルート

本町の重要な幹線道路は国道389号と主要地方道葛輪瀬戸線、長島宮之浦港線で町を周回し、黒之瀬戸大橋を経由して阿久根市で国道3号と結ばれています。最寄りの駅は新幹線出水駅、肥薩おれんじ鉄道阿久根駅などがあり、期待される南九州西回り自動車道は北は芦北町、南は薩摩川内市までが完成し、産業や観光の振興のため全線開通の早期実現が期待されています。また、町内では通勤・通学など出水・阿久根方面への路線バスがあり、町内においては、巡回バスが本島内3台、獅子島1台で町民の足として利用されています。さらに、本町は有人離島である獅子島があり、重要な交通機関として諸浦港から片側港そして熊本県天草市の中田港を結ぶ天長フェリーや幣串・水俣間を結ぶ獅子島汽船が運航しているほか、蔵之元港と牛深港を結ぶ国道フェリーが運航しています。

町民の快適な生活環境を整えるため町道・農道・林道整備などを推進しているほか、長年の夢である獅子島架橋、長島から熊本・長崎へ続く三県架橋の実現へ向けた取り組みも行っており、生活ルート、産業ルート、観光ルートの交通ネットワークを国・地方一体となって推進していきます。

交通安全運動

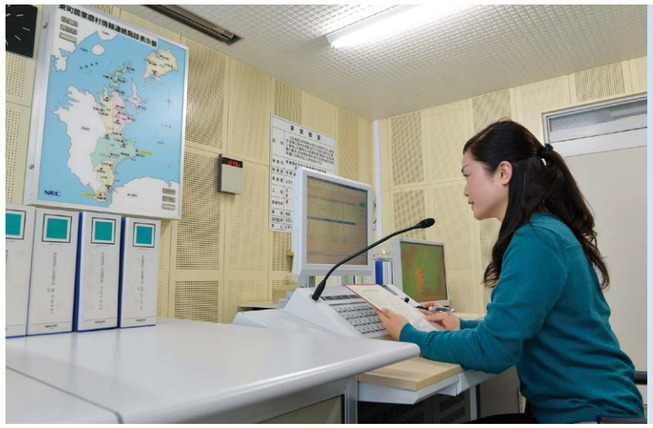
町内青パト隊

ロードミラーの清掃ボランティア

町と住民一体の道路の交通安全総点検

国道389号（黒之瀬戸大橋）

防災行政無線



消火訓練

防災訓練

地域での防災マップづくり

環境・防災
Life of Nagashima

Enviroment & Disaster prevention

快適に暮らすまちづくり、安心して暮らせるまちづくり。

守ること、防ぐこと。大切な町民のために。

行政や地域が一体となった活動が
認められ、全国の消防団
2200余りの中から
顕著な活躍のあった10の消防団に
授与される最高栄誉章の
「まとい」を受章。
これまでもこれからも
長島町の消防団魂という伝統を
脈々と継承していきます。

町営住宅

太陽光発電

長島町女性の声を聴く101の会

町民が生涯を通して安心して暮らすまちづくりのためにさまざまな生活環境の改善に取り組んでいます。

消防・防災においては、本部を中心に町内11分団、300人近い団員で消防後援会などの協力を得ながら24時間体制で安心・安全な町づくりを遂行しています。消防・防災施設の整備も年次的な更新で充実を図り、災害時の伝達も防災行政無線が設置され、災害時の機敏な対応・迅速かつ正確な情報伝達ができるような体制を整えています。

また、住宅については、全国的な核家族化に伴い本町でも若年層の住宅が不足しています。空き家改修をはじめ、各所に町営住宅を設け、暮らしのサポートをしながら、人口定住の受け皿としてUターン・Iターンをはじめ、団塊の世代の受け入れを進めています。

学校教育

Life of Nagashima

長島らしい魚のさばき方教室や稚魚の放流活動

長島好日
人と人、人と自然が通いあう。

ふるさとに学び、ふるさとに育つ
大切な心と身体がたくましく、やさしい。

のびのびとまっすぐに
この町のみんなで育みます。

町内の小学校9校、中学校5校では、豊かな自然の中で活気にあふれ、一人一人の個性が輝き、可能性を最大限に発揮することを目指しています。長島らしいよき伝統や教育的風土を生かした教育を進めるために、学校・家庭・地域・行政がそれぞれの役割を果たし、より一層の連携を図っていきます。また、特色ある開かれた学校の創造に努め、あいさつ運動や豊かな体験活動などを取り入れながら、知・徳・体のバランスのとれた児童生徒を育んでいきます。学校教育の基本方針を「協働・共有で自立を促す長島の教育」と定め、大人の責任としてそれぞれの立場で子どもたちに積極的に働きかけ、また関わりをもち、共に慈しみ・たくましく育てる共有に努めます。少子化が進む中にあっても、のびやかで、一層の連帯感を持ち続け、「夢を抱き・決してあきらめず・最後までやりとげる」心豊かでたくましく「生きぬく力」を身に付けた児童生徒の育成を目指します。

また、地域と密着した開かれた学校教育をめざし、地域の特性を活かした、地域に根ざした学校づくりを進め、「長島」というふるさとを愛する子どもの育成に努めています。自然や産業など、長島の学校でしかできない実習や地域の人々と接することで次代の担い手を育んでいます。

学校給食においては、町内に1つの調理施設を有し、調理・運搬を行っています。

社会教育

Life of Nagashima

Sosial Education

学びながら育つ、育てる。ふれあいながら知る、伝える。そんな長島をずっと。

人の笑い声が聞こえてきます。

人と人が響き合う。

近年、生涯学習に対する意欲が増し、子どもから高齢者まで多種多様となっています。本町でも社会教育関連施設の拡充や学習内容の充実など、学ぶ喜びを感じられる環境づくりを推進しています。また、町民同士のコミュニケーションの場として、各種スポーツ大会や伝統芸能、祭り、イベントなども盛んに行い地域間交流や世代間交流を深め元気で活気のあるまちづくりを進めています。いつでも、だれでも、どこでも、学べる・ふれあえる環境を、長島の未来への贈り物として残していきます。

長島好日
人と人、人と自然が通いあう。

獅子島カヌー横断大会

長島一周駅伝

壮年ミニバレーボール大会

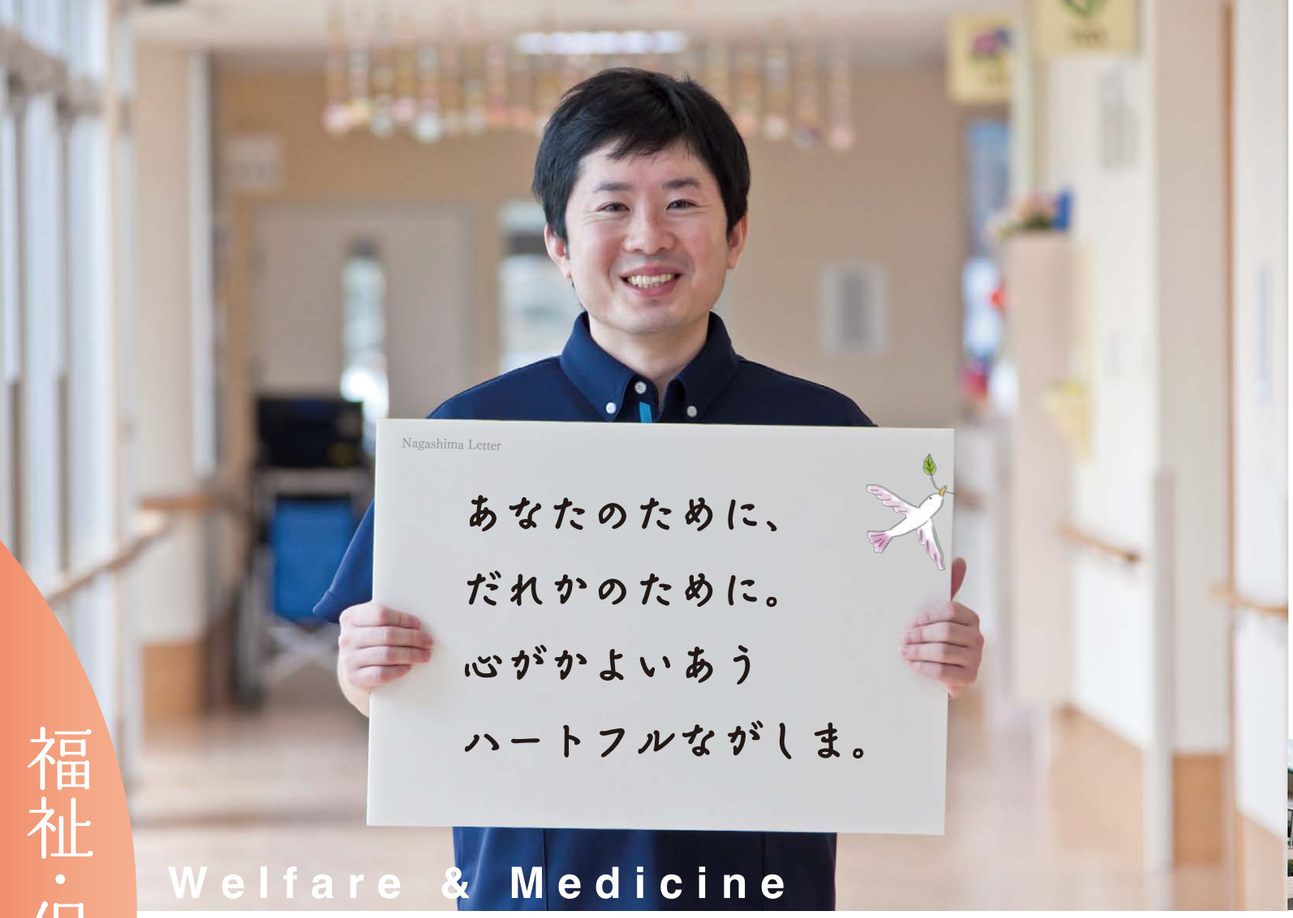
同期生対抗ソフトボール大会

集落の「自然を守る会」植栽活動

古墳まつり

伝統の十五夜行事

長島トライジョギング大会



福祉・保健

Welfare & Medicine

Life of Nagashima

特別養護老人ホーム「桃源郷」

デイサービス

目をみて、手をとって、声をかけながら。

町内の保育園は、公立1カ所、私立5カ所、認定子ども園1カ所があり園児の受け入れ態勢を整えています。少子化により減少傾向にありますが、子どもたちはのびのび過ごしています。

また、本町における65歳以上の高齢者は30%を超え、老人福祉に対して施設やサービスの充実を図っています。養護老人ホーム長生園のほか、特別養護老人ホームが3カ所、それぞれ社会福祉法人により建設されています。全国的な高齢化社会へ進む中、社会福祉協議会と連携しながら各種事業の推進を行っています。また、老人憩いの家や高齢者コミュニティセンターなどでは、健康診査や地域住民の健康維持管理・集会場として利用されるなど、高齢者に対する施設、デイサービスなどの実施を行うことで、安心して生活できるサポート体制を整えています。

長島町保健福祉センター

長島好日
人と人、人と自然が通いあう。

乳児検診

幼児歯科検診

みんなが笑うとうれしい。

いつでもいつまでも健康で安心できる、よりよい医療・福祉のまちづくり。

「元気です」を合い言葉に。

現在町内には、町立の診療所(国民健康保険直営診療所2カ所、へき地診療所1カ所)、開業医院3カ所と歯科医院2カ所があります。離島である獅子島においては、週2回の診療を行います。緊急時に対応するため、救急車は常時4台配備し、地域内外の医療機関との広域的な協力体制も図っています。

また、鷹巣に保健福祉センターを設置し、健康相談、健康教室、母子健診などの健康づくり事業を実施しています。さらに、各集落などで健康診査や健診なども行い町民の健康づくり、健康意識の高揚に努めています。

町立診療所

行政

住んで良かった、来て良かった
そんなまちづくりをめざして。

Government

長島町役場（鷹巣）

長島町役場指江庁舎

町民一人ひとりの暮らしを支え、サポートしながら豊かなまちづくりを進めます。時代のニーズをとらえながら、相互の信頼関係を築き、そして町民との協力関係を保ち、共生・協働するまちづくりを行います。また、町長相談日や女性の声を聴く会なども行い気軽に意見や提言を寄せられる機会の充実を図っています。さらには、安定した財政基盤を確立するという重要課題にも取り組んでいます。

長島町長
川添　健

副町長
石塚　政廣

教育長
村田　研史

議会

町民一人ひとりの
気持ちを大切に考えます。

Town council

長島町議会では、議会運営委員会と2つの常任委員会を設けて14人の議員が明日の、そして未来のよりよい長島のために審議を行っています。

議会は町民の代表として町政の仕事に関する議案を審議したり、適切に行われているかを監視することにより、町民のニーズを町政に反映させています。

議長
児島　薩男

副議長
池田　廣

長島生まれの写真家が40年ぶりのふるさとを「撮る」、「思う」。

TVの取材で訪れたふるさとは、
昔とくらべると生き生きとして豊かになったと実感した。
そして山や海の景色は昔の佇まいで迎えてくれた。

Essay

僕は４年前の2011年、日本のTVの出演で故郷長島に帰りました。約40年ぶりの長島はすっかり様変わりしていて驚くことばかりでした。僕は赤崎集落で生まれ育ったのですが、あの頃は道路は未舗装で学校の行き帰りにバスやトラックに砂埃を浴びせられ真っ白になったのを覚えています。でも今の長島は立派な橋があちこちに出来、道路も全てが舗装されて見違えるようになっていました。道路脇に花が咲き乱れ人々は生き生きとしていて、生活が豊かになったのを感じました。変わらないのは山や海の景色で昔のままの佇まいで僕を迎えてくれました。

高校を終えて東京に出た時、田舎者の自分は都会の同級生たちにもすごく遅れていると惨めさを覚えたのですが、彼らにないものがすぐに見つかりました。それはこの海や山には育まれた自然を愛する心です。それは僕の宝物として今でも強く息づいています。僕がアメリカに来て国立公園や動物の写真を撮り始めたのは、故郷長島が培ってくれた自然を愛する心があったからだと思います。

TVの取材で漁にも行き、そして偶然に造形美術展も見ることができました。そこで感じたのは若者からお年寄りまで、みんなに溢れている郷土愛です。長島がここまで発展したのはこの郷土愛の心があったからだと思います。

そして僕を一番感激させたのは、獅子島中学校と鷹巣小学校の生徒たちとの触れ合いでした。TVの撮影は鷹巣小学校の子どもたちだけでしたが、みんなの瞳がキラキラと輝いて、僕の話を真剣に聞いてくれました。それは涙が出るほどの感激でした。

やがてこの子どもたちも都会へと出て行くのでしょうが、僕が郷土の先輩として言いたいのは「あなたたちは都会の子どもたちにはない宝物を持っています。それは長島が培ってくれた郷土愛と自然を愛する優しい心です。だから自信を持って大きな夢に向かって羽ばたいてほしい」。

最後に小学校の庭で”二宮尊徳”の像を見つけました。この時長い間離れ離れになっていた親友に再会したような温かい気持ちになりました。そして小学、中学校の同級生たちが久しぶりに島に帰った僕を歓迎してくれて同窓会を開いてくれました。僕の故郷　”長島”本当にありがとう。

アメリカ合衆国フロリダ州ポンパノ・ビーチ在住　写真家 高橋和男

TV の取材で撮影した子どもたちの写真

我が人生・写真への挑戦

僕が生まれたのは昭和23年（1948年）で戦後のベビーブーマーの真っ盛りだった。だから学校のクラスはA、B、C、Dと１学年４クラスもあり150名くらいの生徒でごった返していた。その頃はどこの家庭も貧しくて、小学校の上級生になるまでは僕の家には水道がなく近くの湧き水からの水汲みは兄弟で分担してやったことを覚えている。島には高校が一つあったが、その頃は長島町にある本校と東町にある分校に分かれていた。

僕はその東分校(農業科)を卒業して東京に出て行った。そのころ黒之瀬戸にはまだ橋がかかっていなくてフェリーで本土に渡った。その日のことは今でも鮮烈に脳裏に焼き付いている。父に連れられて出水駅までの道中バスで黒之瀬戸に着くまで涙が止まらなかった。それは一人で東京に出て行く不安と生まれ育った故郷を旅立つ惜別の涙だった。

憧れの東京にやってきたが現実は厳しかった。羽田飛行場にあるケータリングの会社で４畳半の寮に先輩との共同生活、毎日の仕事は飛行機から降ろされてくる食器類の皿洗いだった。そして１年が過ぎやっとその生活にも慣れかかってきた時悪夢が起きた、車に当て逃げされたのだ。気がついたのは病院のベッドの中だった。

約３ヶ月の入院生活の末会社も辞めてまた長島に帰って行った。この時の惨めな姿は今でも忘れない。長い入院生活での青白い肌、心も体もすっかり萎縮してしまっていた。しかし 父はケガが癒えた僕を長く家に置いてくれなかった。この時の父の気持ちが今よく理解できる。そして八王子にいる村の知人を頼ってまた東京へと出て行った。しかし途中立川駅まで行った時、僕は”落ちこぼれ”の自分が恥ずかしくて 知人に電話できなかった。ホームで一夜を明かしふと壁をみると“自衛官募集”のポスターがあった。僕は震える指で電話した。そして僕の東京での第２の人生が始まった。もうこれ以上のどん底に落ちることはないだろう。１９歳の終わりに襲ってきたこの試練に僕の心に開き直りみたいな反抗心が芽生えていた。

自衛隊の生活は天国だった。まず食事の心配がない。そして８時間は眠ることができる。規則正しい生活の中で僕の体も心もまた健康なものへと戻って行った。そして基礎訓練を終えた僕に幸運の女神が舞い降りた。偶然にも写真部隊に配属されたのだ。それは人生をかけてとり組むこととなる 写真との出会いだった。その時自分にはこれしかないと思った。だから写真部隊だけでは飽き足らず夜間の写真専門学校にも通い貪るように勉強した。

やがて４年で自衛隊を退官して、カメラ一つ持って日本海を放浪していた時、東京にある小さな新聞社のカメラマン募集があり、僕はそれに受かった。２４歳、プロのカメラマンとしての出発だった。そしてこの新聞社 での体験は僕がこれからフリーでやっていくだけの写真のノウハウを与えてくれた。

新聞社のカメラマンの仕事は楽しかったが、僕にはもっと大きな夢が芽生えていた。「ニューヨークへ行きたい」。世界中のアーティストの憧れの街、そこでもっと写真の勉強をしたかった。33歳だった。僕は世話になった上司を納得させて新聞社を辞めた。ニューヨークには一人だけ知り合いがいた。日系２世のファッションカメラマンだった。しかし東京から弟子にしてくれるよう手紙で頼んだがあっさり断られた。僕は片道切符でニューヨークへ行き、当たって砕けろとケネディ空港からマンハッタンにある彼のスタジオに直行して直談判した。僕の並々ならぬ決意を見た彼はしぶしぶスタジオに置いてくれる約束をしてくれた。

新しいニューヨークでの生活が始まった。折りたたみのベッドでスタジオに泊まり込み清掃から撮影のアシスタントと忙しく働いた。

しかしその生活に馴染む間も無く、すぐに日本のスポーツ新聞社からアメリカのスポーツ取材の仕事が来た。アメリカで生活していくためにスポーツカメラマンの仕事を取ったが、しかし華やかなイメージとは違い現実は厳しかった。

言葉の問題に加え、まだパソコンのない時代で、カメラバッグと重い写真の 伝送、現像機器、それらのスーツケースを抱えての旅から旅の生活、それに新聞の締め切り時間が常に頭の中を追いかけ次第にストレスが溜まっていった。

そんな生活に疲れ果てていた僕は、ある時イエローストーン国立公園へ旅した。「その時故郷長島 に帰ったような温かい気持ちになった」。キラキラと輝く川が流れ、バッファローが草を食み平和でゆったりとした時間は、それまでの慌しい生活を忘れさせてくれた。

「こんなアメリカがあったんだ」それ以来仕事に疲れるといろんな国立公園を訪れるようになった。そして10カ所くらい回った時思った「全部の国立公園を回って写真を撮ろう」。それまで趣味で回っていた国立公園の旅がその時から自分自身に課したミッション（任務）となった。

僕はまた国立公園を踏破するたびに違った感激を味わうようになった。日本では貧乏で大学に行けなかったがアメリカに来て自分だけの”国立公園大学”　に入学した気分になったのだ。そして公園を一つ踏破するたびに大学の進級試験に受かったような気分になった。その旅の中ではアラスカのクマだらけの森で一人キャンプしたり、よく生きて帰れてと思うようなことがいっぱいあった。

そして最後の卒業試験がやってきた。それはアリゾナ州にあるグランド・キャニオン国立公園で、峡谷の下を流れるコロラド川の川底まで自分の足で降りてまた登ってくるという荒業だった。僕は２日かけて下りと上りの往復２９キロの大峡谷を踏破した。

汗が干からびボロボロの姿で今登ってきた峡谷の底から続く細い道を眺めながら流れ出る感激の涙を止めることができなかった。それは７年かけて全米58カ所の国立公園を踏破した一人ぼっちの国立公園大学の卒業式だった。（現在1カ所追加されて59カ所となる）

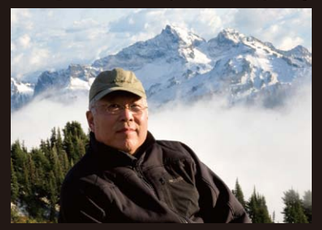
疲労と困憊で動けない僕にグランド・キャニオンが優しく微笑んだ。「卒業おめでとう」。

僕は今スポーツカメラマンの仕事を辞めて南フロリダに引っ越して自宅に小さなスタジオを作りポートレート写真を楽しんでいる。これまでの人生は「いい写真を撮りたい」という夢と挑戦の日々だった。

今年はアメリカ生活34年目、日本での生活を１年上回った。果たしてこの先どうするか、まだまだ老け込むには早すぎる、しかしもう若い時のような冒険はできないが、これからも「いい写真を撮りたい」という夢に向かい生きていきたいと思う。

Profile

写真家
タカハシ カズオ



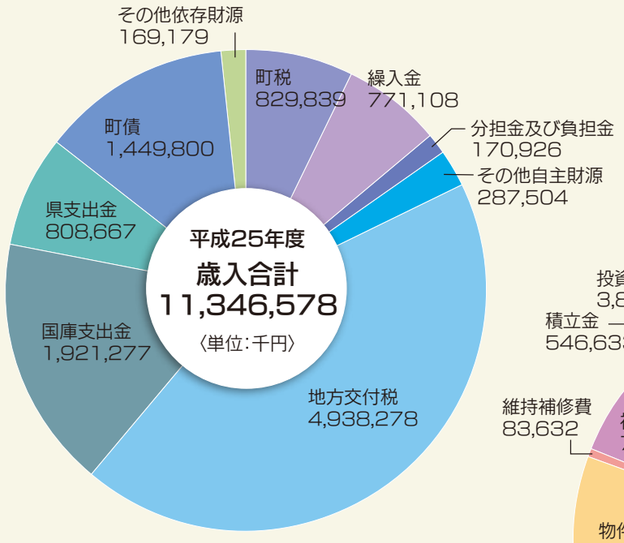
1948年４月20日、赤崎で生まれる。
1964年（昭和39年）鷹巣中学校卒業。
1967年長島高等学校東分校卒業。
1967年11月、陸上自衛隊入隊、301写真中退で写真を習う、1971年除隊。
1975年、名古屋タイムス東京支社入社、1983年退社。
1983年ニューヨークに渡る。以後スポーツ新聞社の契約特派員となり米国のスポーツ取材にあたる。
2005年４月より、スポーツ取材のかたわら約７年かけて全米58カ所の全国立公園を踏破する。
現在はフロリダ州ポンパノ・ビーチ在住。

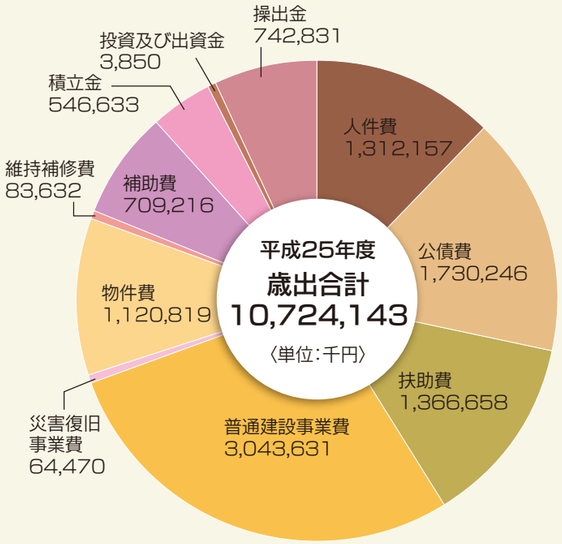
写真展
2002年２―３月、The Nature Gallery, Raleigh, NCで「北米の野生動物写真展。
2002年５月、東京銀座キヤノンサロンで「北米の野生動物」写真展。
2006年６月－７月、キヤノンギャラリーSで「アメリカの遺産」写真展。
2006年６－９月、フロリダ州、モリカミミュージアムで写真展「能登の海」。
2011年９月、東京銀座、名古屋、福岡のキヤノンサロンで「動物たちの季節」写真展。
以後、日本各地のモンベルサロンのギャラリーで１年間巡回。
2013年４－５月、フロリダ州、プライドセンター・ギャラリーで「北米の野生動物」写真展。
2015年１－２月、フロリダ州、プライドセンター・ギャラリーで「シニア―野生に帰る」写真展。

著書内
2005年７月、学研より「アメリカの遺産」（全米58カ所の国立公園）出版。
2011年９月、未知谷出版社より「国立公園と野生動物」、同じく子供版「北アメリカの野生動物」出版。
そのほか企業のカレンダーなど多数製作。

決算・気候

■平成25年度決算





■降雨量

（午後3時のデータ）単位：mm

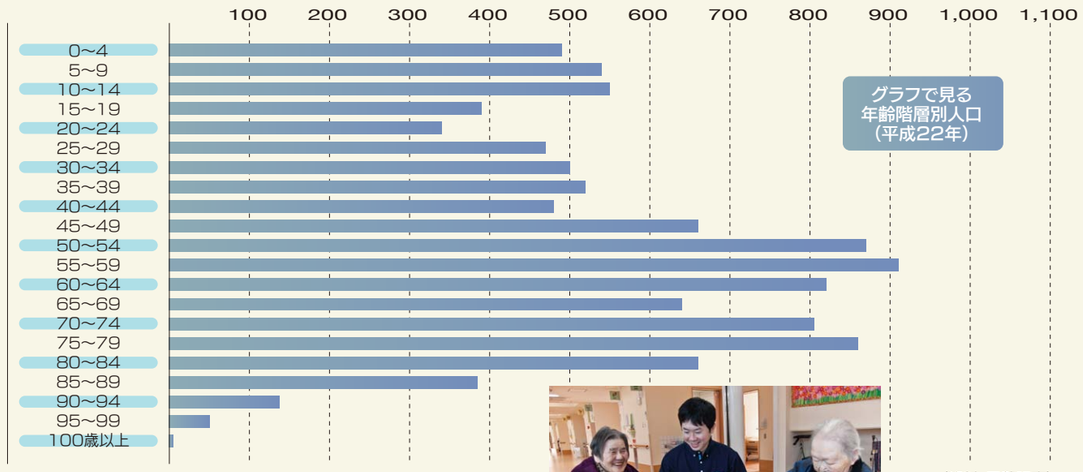
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
H15年	83.5	59.5	162.0	221.5	110.5	519.0	119.5	427.5	21.0	50.5	293.0	48.5	2116.0
16年	61.5	73.5	130.5	202.5	325.0	58.0	73.0	156.0	405.0	186.5	121.0	139.5	1932.0
17年	72.0	124.5	137.5	111.5	162.5	152.0	476.0	192.5	258.0	98.5	65.5	118.0	1968.5
18年	114.5	134.0	152.0	227.5	303.0	293.0	876.5	217.0	128.5	12.5	116.0	102.5	2677.0
19年	51.0	57.5	151.5	97.0	134.5	214.5	295.5	87.0	115.0	34.0	38.5	116.0	1392.0
20年	93.5	42.5	78.5	129.0	240.0	745.5	78.0	207.5	467.5	49.0	108.0	85.5	2324.5
21年	87.5	213.0	166.0	89.0	56.5	268.5	293.0	32.0	70.0	121.0	204.5	153.0	1754.0
22年	65.5	194.5	222.5	282.5	412.0	544.5	260.5	125.5	110.5	99.5	44.5	127.0	2489.0
23年	27.5	42.5	69.0	83.0	155.0	1004.0	287.0	99.0	15.0	144.5	144.0	53.5	2124.0
24年	49.5	218.5	182.0	145.5	45.5	862.5	249.5	207.5	148.5	90.0	130.5	149.5	2479.0
25年	65.5	203.0	99.0	124.0	52.0	176.0	43.5	149.5	201.5	131.0	144.0	101.5	1490.5
26年	66.0	156.5	155.5	109.0	194.0	375.5	469.5	294.0	165.5	77.5	146.5	134.0	2343.5
平成12年以降の月平均雨量	71.6	112.9	133.1	145.1	172.5	431.0	286.5	193.0	173.0	100.4	135.9	110.4	2065.4

人口

■年齢階層別人口

単位：人

年齢＼月	昭和40年	昭和50年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
0～4	1,742	1,076	1,037	844	684	539	546	488
5～9	2,430	1,220	1,153	1,042	882	699	555	542
10～14	2,860	1,597	1,172	1,129	1,031	871	674	551
15～19	1,068	991	663	626	609	603	512	389
20～24	693	707	523	402	436	444	447	342
25～29	1,013	776	852	622	473	546	514	469
30～34	1,276	693	964	835	645	491	542	503
35～39	1,404	928	845	928	875	649	499	522
40～44	1,114	1,207	702	833	945	867	662	483
45～49	950	1,284	929	680	814	938	855	666
50～54	838	1,019	1,189	912	681	826	935	871
55～59	797	823	1,200	1,170	888	681	826	909
60～64	780	724	954	1,167	1,120	886	661	820
65～69	649	661	730	902	1,106	1,088	861	639
70～74	454	571	608	647	837	999	1,003	805
75～79	243	371	442	506	547	713	865	860
80～84	145	205	319	322	358	404	573	665
85～89	44	72	130	169	174	217	288	386
90～94	15	15	22	54	65	72	119	140
95～99	3		6	9	13	16	19	51
100歳以上				2	2	3	2	4
合計	18,518	14,940	14,440	13,801	13,185	12,552	11,958	11,105



（資料：国勢調査）

産業

■労働力人口及び産業別就業人口の推移

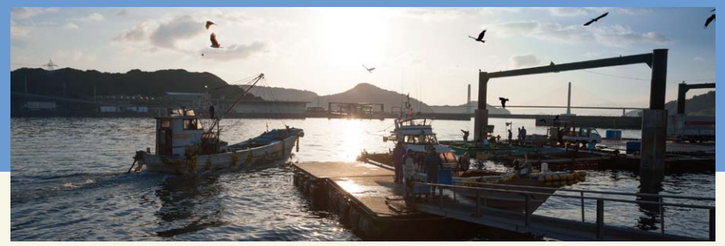
区分		年次	平成7年 人口(人)	平成7年 比(%)	平成12年 人口(人)	平成12年 比(%)	平成17年 人口(人)	平成17年 比(%)	平成22年 人口(人)	平成22年 比(%)
産業別就業者数	第一次産業	農業	1877	27.43	146.8	25.11	1801	28.42	1618	28.12
		林業	16	0.23	5	0.08	9	0.14	9	0.16
		漁業	1298	18.97	1072	16.34	964	15.21	863	15
		計	3191	46.63	2725	41.53	2774	43.77	2490	43.28
	第二次産業	鉱業								
		建設業	825	12.05	840	12.08	590	9.31	455	7.91
		製造業	762	11.13	675	10.29	665	10.49	591	10.27
		計	1587	23.18	1515	22.37	1255	19.8	1046	18.18
	第三次産業	電気・ガス・水道業	12	0.18	10	0.15	7	0.11	14	0.24
		運輸・通信業	183	2.67	190	2.9	165	2.6	186	3.23
		卸売・小売業・飲食店	591	8.64	611	9.31	542	8.55	468	8.13
		金融・保険業	46	0.67	48	0.73	43	0.68	54	0.94
		不動産業							6	0.10
		サービス業	964	14.09	1184	18.04	1272	20.07	1234	21.45
		公務	264	3.86	279	4.25	269	4.24	246	4.28
		計	2060	30.11	2322	35.38	2298	36.25	2208	38.38
	その他(分類不能)		6		1		11		9	
	就業者計		6844		6563		6338		5753	
	国勢調査人口		13185		12552		11958		11105	

(資料:国勢調査)

■産業別・年齢別就業人口

区分/年齢	第一次産業 農業	林業	漁業	計	第二次産業 鉱業	建設業	製造業	計	第三次産業 電気ガス水道業	情報通信運輸郵便業	卸売小売飲食業	金融保険業	不動産業	その他サービス業	公務	計	分類不能産業	総数	構成比(%)
15~19	2		10	12		1	5	6		2	6			4		12		30	0.58
20~24	26		24	50		13	24	37		5	11	3		72	1	92		179	3.52
25~29	46	2	41	89		27	32	59	1	13	29	5		88	9	145		293	5.74
30~34	33	1	63	97		42	58	100		12	36	8		101	21	178	1	376	7.06
35~39	42	1	72	115		25	37	62	1	12	42	4	1	126	20	206	1	384	7.48
40~44	49	1	65	115		32	44	76	1	21	33	7	1	111	33	207		398	7.31
45~49	97	2	91	190		40	58	98	5	21	27	9		135	23	220	1	509	9.92
50~54	151	2	116	269		87	70	157	4	14	55	4	2	174	41	294		720	13.39
55~59	178	1	128	307		88	52	140	5	23	43	10	1	111	32	225	1	673	12.94
60~64	234	1	83	318		57	23	80	1	11	38	2	1	87	46	186		584	10.41
65~69	196		75	271		12	17	29	1	4	28			28	15	76		376	6.89
70~74	260		67	327		5	4	9		2	26			11	5	44	2	382	7.14
75~79	216	1	38	255		1	3	4			15			13	2	30	1	290	5.42
80~84	79		8	87			1	1			10			4		14	1	103	1.94
85歳以上	11		1	12				0			1					1		13	0.24
合計	1620	12	882	2514	0	430	428	858	19	140	400	52	6	1065	248	1930	8	5310	100.00

(資料:平成22年国勢調査)



〈水産業〉

■性別・年齢別漁業就業者数

男子 15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60歳以上	計	女子 15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60歳以上	計	総数
5	75	125	140	219	277	841	1	7	43	67	93	170	381	1222

(資料:2013年漁業センサス)

■経営体数・漁船隻数・総トン数

経営組織別 総数	個人	漁業協同組合	生産組合	共同経営	会社	官公庁学校試験場	漁船隻数 総数	無動力船隻数	船外機付船隻数	動力船隻数	動力漁船総トン数
420	389	1			29	1	996	6	279	644	5169.7t

(資料:2013年漁業センサス)

■港湾施設

(単位:m)

	港湾名	船揚場	物揚場(-2m)	岸壁	防波堤
長島港	浦底地区	20.0	335.0	90.0	80.0
	脇崎地区	20.0	601.0		384.0
	本浦地区		371.0		180.0
	加世堂地区	20.0	210.0		
	伊唐地区	30.0	525.0		180.0
	白瀬地区		197.0		50.0
	諸浦地区		130.0		
	唐隈地区	20.0	269.0		244.0
	城川内地区	18.0	161.0		295.0
	小浜地区	20.0	170.0		460.0
	浜漉地区	50.0	274.0		55.0
	北方崎地区		188.0		33.0
	口之福浦地区		156.0		30.0
獅子島港		40.0	1,055.0		1044.0
合計		238.0	4642.0	90.0	3035.0
県	宮之浦港	46.0	447.0		331.0
	指江港	20.0	214.0		332.0
	瀬戸港	26.0	300.0		468.0
	片側港	20.0	379.0	130.0	340.0
合計		112.0	1,340.0	130.0	1,471.0

(平成26年3月31日現在)

■漁港施設

(単位:m)

町管理漁港名	船揚場	物揚場(-2m)	岸壁	防波堤
蔵之元漁港	20.0	594.0		168.5
汐見漁港	20.2	155.5		142.2
伊唐北漁港		135.6		96.1
三船漁港	30.0	282.5		
観音漁港	7.9	40.1		332.5
大島漁港		65.2		259.7
合計	78.1	1272.9	0.0	999.0
薄井漁港	30.0	481.0	535.4	700.9
葛輪漁港	18.0	400.0		234.2
幣串漁港	50.0	830.0	342.0	723.6
茅屋漁港	20.0	433.0	135.0	525.0
合計	118.0	2144.0	1012.4	2183.7

(平成26年3月31日現在)

■平成25年度水産物水揚量

(単位:トン、千円)

	東町漁協 トン	東町漁協 千円	北さつま漁協 トン	北さつま漁協 千円	合計 トン	合計 千円
鮮魚類	823	593,079	1,650	304,798	2,473	897,877
ブリ類	11,428	9,087,321	333	355,341	11,760	9,442,662
海藻類	182	434,516	19	6,007	201	440,523
真珠母貝	0	0	0	0	0	0
計	12,433	10,114,916	2,002	666,146	14,434	10,781,062

産業

〈農業〉

■農家人口

(単位:人)

区　分	平成12年	平成17年	平成22年
総数	5,006	4,027	3,655

(資料:農林業センサス)

■農家戸数

(単位:戸)

区　分	平成12年	平成17年	平成22年
専業農家	308	361	430
第1種兼業農家	262	277	178
第2種兼業農家	705	460	467
自給的農家	369	477	437
合　計	1,644	1,575	1,512

(資料:農林業センサス)

■土地利用状況

(単位:ha)

区　分	平成12年	平成17年	平成22年
田	488	474	243
畑	967	964	854
樹園地	231	201	117
採草放牧地	106	101	1
合　計	1,792	1,740	1,215

(資料:農林業センサス)

■農業生産額

(単位:千万円)

区　分	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
米	29	28	29	28
麦・雑穀豆類	0	0	0	0
いも類	434	522	396	431
野菜	24	21	18	20
果実	65	75	61	42
花き・種苗木他	9	8	9	8
工芸農作物	1	1	1	1
肉用牛	154	138	157	172
乳用牛	0	0	0	0
豚	224	191	192	218
鶏	182	190	198	251
その他畜産物	0	0	0	0
加工農作物	8	8	7	7
計	1,130	1,182	1,068	1,178

(資料:市町村民所得推計)

道路

■道路改良の状況

(単位:m、%)

区分		路線数	実延長	改良済		舗装済	
				改良済延長	改良率	舗装済延長	舗装率
町道	一級町道	14	48,132	45,738	95	48,088	99.9
	二級町道	20	42,966	37,027	86.2	42,966	100
	その他	142	154,200	133,676	86.7	153,826	99.8
	計	176	245,298	216,441	88.2	244,880	99.8
国道	389号	1	17,234	17,234	100	17,234	100
県道	葛輪瀬戸線	1	21,406	21,406	100	21,406	100
	長島宮之浦港線	1	11,765	10,399	88.4	11,765	100
	平尾川床線	1	5,896	5,896	100	5,896	100

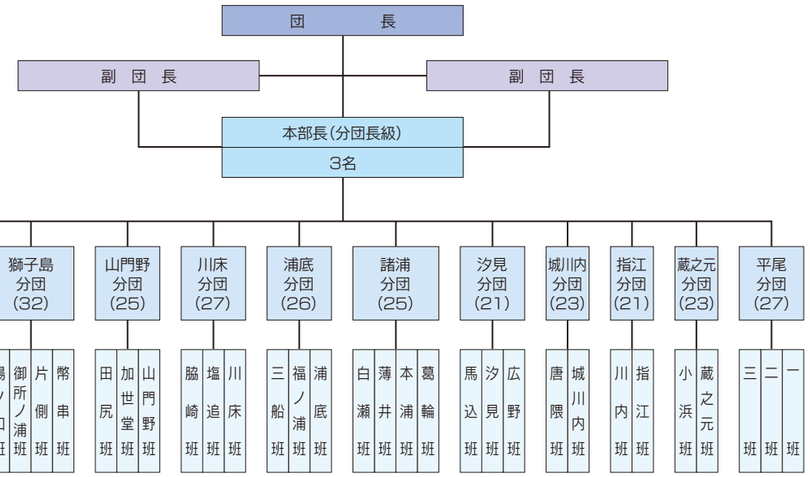
※道路現況調書調べ　H25年4月1日現在

消防

■消防団組織

(平成22年4月1日～平成25年3月31日)

本部――6人
分団――11人
班――33人
団員数――295人



■救急出場件数／旧東町

(単位:件)

区分＼年度	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
出場件数	222	227	257	249	301	298	372	386	414	400	453	439
不搬送件数	3	13	9	9	8	5	4	9	13	7	12	19
火災											1	1
自然災害												
水難	2							3				
交通事故	20	18	17	12	14	19	14	13	24	13	22	16
労働災害	3	8	4	2	3		3	1	7	4	3	1
運動競技	2	2	2		4	3	2	3		1	5	4
一般負傷	28	29	30	30	43	36	60	49	45	46	58	63
加害	1		1	1		1	1	1	1	1	1	1
自損行為	1	2	1	2	3	1	2	2	5		4	4
急病	130	132	146	157	171	159	178	204	237	234	251	231
その他	35	36	56	45	63	79	112	110	95	101	108	118
計	222	227	257	249	301	298	372	395	427	407	465	458
搬送件数率	99%	94%	96%	96%	97%	98%	99%	98%	97%	98%	97%	96%

※H22年以降、出場件数と計が違うのは不搬送を計に足したため

■火災件数

建物	5	1	2	3	2	1	1	2		4	4	1
林野	2	3	1	1	1	2	1	1			2	1
車両		2				1	1				1	
船舶												1
航空機												
その他	6	6	5	2	2	2	1	4	5	3	2	4
合計	13	12	8	6	5	6	4	7	5	7	9	7

■救急出場件数／旧長島町

(単位:件)

区分＼年度	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
出場件数						192	185	194	212	243	238	236
不搬送件数						6	6	4	5	8		
火災		1							1			
自然災害												
水難			1			2		1		1		
交通事故	19	16	16	8	10	4	11	10	17	15	24	7
労働災害	2	2		1	5	2	3	1	1	2	1	1
運動競技	2		3	2	1	1			1		1	
一般負傷	29	31	42	24	30	28	33	28	37	37	45	32
加害								1				
自損行為	2	3	3	2		3	3	1				1
急病	133	133	155	139	118	135	114	136	141	168	138	162
転院搬送			21	20	17							
その他	10	17		3		17	21	16	14	20	29	33
計	197	203	241	199	181	192	185	198	217	251	238	236
搬送件数率						97%	97%	98%	98%	97%	100%	100%

■火災件数

建物	1	2	2	2	1	1		1	1	1	1	1
林野	2		1	1			1	1	2	1		
車両	1						1					
船舶												
航空機												
その他		2	3	3	2	4	2	2	1	1	1	1
合計	4	4	6	6	3	5	4	4	4	3	2	2

学校

■児童・生徒数の推移

単位:人

	鷹巣小学校	川床小学校	田尻小学校	伊唐小学校	本浦小学校	獅子島小学校	幣串小学校	城川内小学校	平尾小学校	蔵之元小学校	汐見小学校	小学校計	鷹巣中学校	川床中学校	獅子島中学校	長島中学校	平尾中学校	中学校計	合計
昭和32	748	592	166	91	129		101	411	558	322	288	3,406	390	269	149	651		1,459	4,865
33	791	633	181	89	150		107	441	594	355	311	3,652	364	243	135	566		1,308	4,960
34	815	619	192	101	155		122	427	604	369	308	3,712	399	254	128	574		1,355	5,067
35	787	626	183	101	143		122	410	564	353	292	3,581	394	263	165	694		1,516	5,097
36	770	593	177	104	131		144	406	559	341	282	3,507	476	299	198	598	206	1,777	5,284
37	776	563	162	98	134		150	361	506	332	269	3,351	516	319	199	578	285	1,897	5,248
38	745	547	155	99	119		154	347	494	309	250	3,219	522	312	205	540	267	1,846	5,065
39	700	511	151	100	115		163	332	455	291	228	3,046	485	326	200	554	242	1,807	4,853
40	640	496	136	85	106		166	329	441	273	215	2,887	497	300	194	554	237	1,782	4,669
41	629	452	119	91	107		160	318	431	266	187	2,760	457	300	190	475	220	1,642	4,402
42	583	437	116	85	101		150	303	398	236	162	2,571	465	266	200	459	207	1,597	4,168
43	530	499	107	82	98		155	296	365	232	155	2,519	426	278	209	426	206	1,545	4,064
44	468	359	105	77	93		150	287	335	187	142	2,203	420	271	200	403	208	1,502	3,705
45	452	318	90	73	96		144	287	322	169	136	2,087	384	294	188	365	191	1,422	3,509
46	427	283	88	76	95		138	273	295	156	126	1,957	346	280	191	355	195	1,367	3,324
47	398	255	82	53	95		129	269	269	133	109	1,792	337	258	192	347	175	1,309	3,101
48	381	244	79	49	93		126	262	256	126	103	1,719	314	218	174	332	162	1,200	2,919
49	359	227	71	49	91		115	251	244	120	96	1,623	301	194	165	310	137	1,107	2,730
50	351	212	68	43	91		102	239	224	130	87	1,547	271	173	142	271	135	992	2,539
51	328	202	61	43	95		90	220	222	133	86	1,480	279	181	146	261	134	1,001	2,481
52	320	191	52	38	93		74	203	221	116	80	1,388	272	172	126	247	132	949	2,337
53	321	187	47	43	88		67	192	218	122	81	1,366	264	160	119	240	121	904	2,270
54	336	192	46	48	84		61	180	215	127	72	1,361	238	152	116	210	115	831	2,192
55	338	196	47	44	85		56	170	226	130	56	1,348	233	135	111	227	105	811	2,159
56	345	208	49	45	76		59	167	239	134	55	1,377	217	116	101	227	96	757	2,134
57	363	207	52	45	60		59	164	236	138	41	1,365	225	110	79	214	100	728	2,093
58	366	210	48	42	60		59	161	244	145	40	1,375	207	111	60	186	108	672	2,047
59	386	201	45	38	51		58	156	248	136	35	1,354	219	125	62	181	109	696	2,050
60	382	194	51	33	51		56	154	248	118	41	1,328	218	130	57	170	100	675	2,003
61	393	202	50	29	48		52	148	244	117	46	1,329	236	131	71	185	98	721	2,050
62	407	197	48	31	44	59	47	135	242	105	39	1,354	233	123	63	181	109	709	2,063
63	399	196	55	24	49	64	47	123	241	107	43	1,348	230	127	63	171	111	702	2,050
平成元年	413	188	63	25	47	60	50	121	217	99	40	1,323	227	126	60	170	110	693	2,016
2	414	183	62	23	48	53	46	131	216	93	46	1,315	224	130	64	148	111	677	1,992
3	406	176	63	25	44	52	44	129	202	95	47	1,283	217	122	68	142	108	657	1,940
4	398	165	66	26	43	50	48	123	187	93	49	1,248	228	127	63	139	105	662	1,910
5	361	161	68	26	46	53	49	138	184	98	60	1,244	247	122	53	133	104	659	1,903
6	352	154	61	23	45	41	51	132	183	85	64	1,191	241	127	54	137	106	665	1,856
7	328	152	58	24	39	37	45	134	183	94	62	1,156	246	117	53	126	91	633	1,789
8	299	152	52	23	38	33	47	129	166	97	62	1,098	227	120	51	135	94	627	1,725
9	278	150	51	25	39	33	49	120	168	93	53	1,059	217	110	45	139	82	593	1,652
10	251	140	47	26	38	30	43	122	160	86	50	993	198	112	37	145	83	575	1,568
11	240	139	41	26	35	33	42	110	140	77	43	926	201	107	41	160	78	587	1,513
12	231	128	39	25	37	35	40	116	127	83	32	893	194	105	39	143	86	567	1,460
13	212	127	36	25	36	40	38	113	113	89	33	862	186	101	39	148	83	557	1,419
14	215	118	38	22	42	37	31	113	101	83	28	828	162	97	36	135	74	504	1,332
15	211	109	37	17	37	31	29	111	76	80	31	769	149	95	37	137	73	491	1,260
16	200	120	31	16	36	26	23	111	75	77	25	740	127	83	34	129	63	436	1,176
17	187	117	31	16	32	23	20	108	78	78	21	711	137	82	33	107	59	418	1,129
18	179	108	29	11	31	23	17	101	82	74	20	675	132	71	29	108	42	382	1,057
19	181	98	27	11	31	18	12	92	84	64	20	638	137	73	36	109	44	399	1,037
20	174	94	25	15	32	21	14	87	92	56	15	625	125	75	28	114	39	381	1,006
21	184	81	24	22	38	22	12	90	94	58	12	637	116	77	25	114	33	365	1,002
22	196	80	20	23	44	17	17	78	93	57	12	637	102	77	14	108	32	333	970
23	207	72	20	25	44	13	14	77	96	62	12	642	99	71	20	99	34	323	965
24	215	78	21	24	42	12	10	83	91	63	10	649	101	60	14	87	42	304	953
25	196	74	25	22	38	21		84	77	61	10	608	111	50	14	74	42	291	899
26	214	70	27	21	31	20		82	79	68	10	622	114	47	11	70	45	287	909

■平成27年～平成32年度　児童・生徒数・学級数の見込み

単位:人

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年
鷹巣小	児童数	236	229	215	198	210	201
	学級数	10	10	9	7	7	7
川床小	児童数	71	68	75	72	70	69
	学級数	6	6	6	6	6	6
田尻小	児童数	27	28	23	22	22	22
	学級数	3	3	3	3	4	4
伊唐小	児童数	17	18	15	14	15	14
	学級数	3	3	3	3	3	3
獅子島小	児童数	25	25	31	34	33	34
	学級数	4	4	4	4	4	3
城川内小	児童数	80	91	92	81	87	87
	学級数	6	6	6	6	6	6
平尾小	児童数	77	74	72	70	81	77
	学級数	6	6	6	6	6	6
蔵之元小	児童数	64	67	62	59	60	50
	学級数	6	6	6	6	6	5
汐見小	児童数	13	13	16	19	20	22
	学級数	3	3	3	3	3	3
小学校計	児童数	610	613	601	569	598	576
	学級数	47	47	46	44	45	43
鷹巣中	生徒数	132	138	146	139	112	119
	学級数	4	5	6	6	5	5
川床中	生徒数	48	49	45	50	49	53
	学級数	3	3	3	3	3	3
獅子島中	生徒数	8	9	8	11	11	12
	学級数	2	2	2	2	2	2
長島中	生徒数	71	68	73	80	81	86
	学級数	3	3	3	3	3	3
平尾中	生徒数	45	38	39	41	35	37
	学級数	3	3	3	3	3	3
中学校計	生徒数	304	302	311	321	288	307
	学級数	15	16	17	17	16	16
合計	児童・生徒数	914	915	912	890	886	883
	学級数	62	63	63	61	61	59

発行
長島町役場企画財政課
2015年3月

長島町役場（鷹巣）
〒899-1498　鹿児島県出水郡長島町鷹巣1875番地1
Tel.0996-86-1111　Fax.0996-86-0950

長島町役場指江庁舎
〒899-1395　鹿児島県出水郡長島町指江787番地
Tel.0996-88-5511　Fax.0996-88-5198

http://www.town.nagashima.lg.jp